



かていでのがくしゅうのしかた 2年生

1 音読

- 今べんきょうしているところをなんかい読むかじぶんできめて、こえを出して読みましょう。(かん字を正しく、気持ちをこめて)
- れんしゅうしたら、おうちの人にきいてもらいましょう。
- 読んだら、音どくカードに読んだしるしをつけましょう。



2 かん字

- ならったかん字をひつじゅんに気をつけてノートにれんしゅうしましょう。(読みがなやおくりがなもつけましょう。)

3 日き・さくぶん

- ならったかん字やかなをつかって、みじかい文をつくりましょう。
- おもったことや気づいたことを入れて、あそんだことやたのしかったことを書きましょう。
- 「」を正しくつかって、かいわ文を入れた文を書きましょう。

4 読書

- ものがたりやいろいろなしゅるいの本を読みましょう。

5 けいさん

- たしざんやひきざんのひっさんのれんしゅうをしましょう。
- なにも見ずに九九が言えるようにれんしゅうしましょう。
- さんすうのもんだいをつくってみましょう。
(たしざん、ひきざん、かけざんになるもんだいをつくりましょう。)
- けいさんカードもしてみましょう。



〈そのた〉

- じしゅがくしゅうにも、すすんでとりくみましょう。なにをべんきょうするか、じぶんでかんがえて、いろいろなないようにちょうせんしましょう。
- いえにあるもんだいしゅうをするのもいいです。
(こたえあわせをして、まちがったところはきちんとなおしましょう。)